

ファン待望の新シリーズでシャアの過去が明らかに！ 『機動戦士ガンダム THE ORIGIN I 青い瞳のキャスバル』 2月28日午前8時より J:COM オンデマンドで配信決定

株式会社ジュピターテレコム（J:COM、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：牧 俊夫）は、2月28日（土）午前8時より、J:COMのVODサービス「J:COM オンデマンド」で、『機動戦士ガンダム THE ORIGIN I 青い瞳のキャスバル』を有料配信します。

『機動戦士ガンダム THE ORIGIN』は、『機動戦士ガンダム』の主人公アムロ・レイの宿敵シャア・アズナブルの原点を描いた物語です。シャアと妹セイラの運命を決定づけた悲劇の始まりと過去が明かされる4部作として初のアニメ化。原作コミックは、累計発行部数1,000万部を誇る大人気作品です。漫画の著者である安彦良和が、25年ぶりにアニメ業界に復帰し、総監督、キャラクターデザイン、絵コンテを担当したことも話題となっています。

4部作の第1話となる『機動戦士ガンダム THE ORIGIN I 青い瞳のキャスバル』は、2月28日から全国13の映画館で2週間限定のイベント上映が予定されており、J:COMはイベント上映と同日に有料配信をスタートします。J:COM オンデマンドをご利用のお客さまはいち早く、人気シリーズの最新作をご覧ください。また、本編の配信に先行して、本編冒頭7分の映像および、予告動画を無料で配信中です。



©創通・サンライズ

【配信概要】

タイトル	機動戦士ガンダムTHE ORIGIN I 青い瞳のキャスバル
配信開始日	2015年2月28日（土）午前8時より
あらすじ	宇宙世紀0068年、サイド3、ムンゾ自治共和国。宇宙に進出した人の革新を説き、地球連邦政府からの完全独立を宣言しようとしたジオン・ズム・ダイクンは、議会壇上で演説中に突如倒れ、帰らぬ人となった。ダイクの死後、ザビ家陰謀説を唱えるダイクの側近ジンバ・ラル。しかし、サイド3、ムンゾの実権を掌握せんとするデギン・ソド・ザビ率いるザビ家の暗躍は加速していく。これまで語られる事の無かった動乱の歴史が明らかになる中、ダイクの遺児であるキャスバルとアルテイシアには、激動の時代を象徴した数奇な運命が待ち受けていた…。
価格／視聴可能時間	◆本編ハイビジョン版：税込1,000円／72時間
特典映像	◆本編冒頭7分映像：無料 ※3月13日（金）まで配信中 ◆予告2本：無料 ※配信中

ジュピターテレコムについて <http://www.jcom.co.jp/>

株式会社ジュピターテレコム（本社：東京都千代田区）は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州エリアの30社74局（2015年1月1日時点）を通じて約505万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話等のサービスを提供しています。ホームパス世帯（敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯）は約1,939万世帯です。番組供給事業においては、17の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IPマルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。

※上記世帯数は2014年12月末現在の数字です。